自信と誇りを育み、子供が主役の学校

光和

５月号
練馬区立光和小学校
平成３１年４月２６日
校　長　城　崎　　真

光和小
携帯サイト

二年生になり、お兄さん・お姉さんになりました

☆二年生になって

始業式の後に行われた入学式に参加し、一年生歓迎の出し物をしました。

国語や算数などの学習でできるようになることを伝えたり、手遊び歌を披露したり、二年生のおすすめの場所を伝えたりしました。出し物の最後には、歌と合奏をプレゼントしました。

会の初めには、多くの子供たちが緊張の面持ちだったり「緊張する。」と言ったりしていました。しかし、さすが二年生。本番では、しっかりと力を出し切ることができました。感想を聞くと「とても緊張したけれど、一年生が一生懸命聞いてくれて嬉しかったです。」と言っていました。二年生はこれからも様々な行事や校外学習があります。普段の生活や様々な行事を通して、心身ともに、成長してくれることを願っています。

☆一年生へのプレゼントづくり

一年生を迎える会でプレゼントするペンダントを図画工作科の授業で作りました。表には、顔を作り、裏には、一年生へメッセージを書きました。できあがったペンダントを一年生を迎える会の前に「入学おめでとう」や「これからたくさん遊ぼうね。」や「仲良くしようね。」と笑顔で一言、言ってから首にかけていました。一年生が「ありがとうございました。」とお礼を言うと「どういたしまして。」と答えていました。一年生も二年生も、どの子も嬉しそうにしていました。

これから、生活科で学校探検やおもちゃ大会など一緒に活動することがたくさんあります。仲を深めていってほしいと願っています。

☆学習

国語では「ふきのとう」の学習をしています。声量や間などに気を付けながら読み方を工夫しています。学習したことを生かしながら音読発表会をします。

算数では、たし算の筆算の学習をしています。ただ、やり方を知るだけではなく、自分自身でやり方を考えたり、友だちのやり方を聞いたりする学習をしています。初めは、繰り上がりのない筆算でしたが、次は繰り上がりのある筆算の学習をしています。

生活科では、一年生の学習を引き継いで「春を見つけたい。」という子供たちの願いからまず、春みつけをしました。ビンゴカードにみつけたものを書いたり、採取したものを貼り付けたりしていました。どの子も楽しみながら春を見つけることができました。次に一年間でどのよう学習を生活科でしたいかを話し合いました。町探検や学年で飼っているモルモットの世話や一年生と学校探検に連れて行くといった意見ができました。

各教科の学習を通して、基礎基本を身に付け、友だち同士が教え合う姿が見られるようになってほしいです。

（文責　二年　宮之原　誠）

四季折々

校長　城崎　真

「光和セキュリティー」

光和小学校は、区内でも有数のセキュリティーを備えています。

「開かれた学校を」と言われていた時代は、校門を開けっ放しにして、誰でも学校に入れるのが「開かれた」と理解（誤解？）されていました。多くの小学校で、校門が常に開いていて、誰でも自由に校地に入ることができ、学校の反対側に抜ける近道になることもありました。

しかし、二〇〇一年の大阪教育大学附属池田小学校の事件があってから、学校は一斉に校門を閉めるようになりました。そんな中、二〇一四年光和小学校で、爆破予告事件が発生しました。この年は、夏に不審者情報が多く出ていたそうです。ＰＴＡ会長や校長は、石神井警察に見回りの強化を何度も要請しました。そんな状況での事件の発生に、保護者や学校関係者は、『運動会の再開のために万全な安全体制を整えたい』と願い、区と協議した上で、正門に現在のオートロックが設置されたということです。

以上のような理由から、光和小学校はセキュリティーに対する意識を高くもっています。校地内に入る際には、名札を付けていただいています。土曜授業の際も例外ではありません。名札を付けていない方がいらした場合、本校職員は声をかけさせていただいております。職員だけでなく、ＰＴＡ役員や安全安心ボランティアさんも同様です。それを「声をかけるなんて失礼だ。」と思うのか、「セキュリティーが高い学校で安心だ。」と思うのか。皆様は、どちらでしょうか。

（二〇一九年五月）

５月（皐月）

月	火	水	木	金	土	日
4月30日	31	5月1日	2	3	4	5
		天皇の即位の日	国民の休日	憲法記念日	みどりの日	こどもの日
6	7	8	9	10	11	12
振替休日	全校朝会	みん友顔合わせ③④ (5校時) 委員会 心臓検査①	集会（委員紹介） 内科①～④ 移動教室説明会	午前授業 交通安全教室① （１～３校時）		
13	14	15	16	17	18	19
学年朝会 みん友朝遊び ①～④（24日まで）	PTA会費集金日 移動教室説明会⑤ 消防署見学④	クラブ	集会 耳鼻科②④⑥ 避難訓練 腎臓検診（二次）	自転車安全教室③（２～４校時） 移動教室事前検診⑥		
20	21	22	23	24	25	26
学年朝会 武石移動教室⑥（始）		委員会	耳鼻科①③⑤ 武石移動教室⑥（終）	離任式 ①午前授業 ②～⑥5時間授業 PTA歓送迎会		
27	28	29	30	31	6月1日	2
全校朝会	月曜日授業	クラブ ①～③午前５時間授業 ④～⑥午前6時間授業		開校記念日 （開校64周年） 機械警備		

お願い・お知らせ

☆避難訓練について

５月16日（木）に避難訓練を行います。災害に備えて一斉下校・下校方法の確認をするためです。地区班ごとの顔合わせ、班長の確認、通学路の確認などを行い、授業終了後から集団下校になります。

☆登校時刻について

新年度になり登校班の新しいメンバーでの登校にも慣れてきたようです。今年度も8時5分頃に昇降口を開門します。早く学校へ到着しないよう改めて集合時刻、出発時刻の確認をお願い致します。

☆漢字検定について

今年度も1月17日(金)に漢字検定を行う予定です。申込等の詳細は検定日が近づきましたら、配布される便りをご覧ください。

☆開校記念日について

５月31日は本校開校64周年の開校記念日です。つきましては本校の警備は機械警備となり、教員不在になります。ご理解とご協力お願いします。

☆算数少人数指導担当鷲見教諭の病休について

昨年度、２月に体調を崩し、自宅療養していた鷲見教諭ですが、今月になっても回復できていません。そこで、主治医と相談の結果、今年度いっぱい病気休暇をとり、ゆっくりと静養に努めることとなりました。

代替の教員については、現在探しているところです。見つかりましたら、ご報告いたします。

令和元年度　本校は以下の方針のもとに学校教育の充実を図ります

1　教育目標

人権尊重の精神を尊び、心身共に健康で、知・徳・体の調和のとれた「生きる力」を身に付け、広く国際社会の中で信頼と尊敬を得る日本人を育てることを目指し、次のような人間性豊かな児童を育てる　　◎考え、表現する子　○思いやりのある子　○たくましい子

2　目指す学校像　　「笑顔いっぱい光和小」

この学校に集う児童、教職員、保護者、地域の人々が、みんなHAPPYになり笑顔があふれる学校を創る

(1)「できた」・「分かった」・「やってよかった」の感動がある学校

(2) 安全・安心・潤いのある学校

(3) 家庭・地域・学校との「共育」活動を推進し、地域から信頼される学校

3　目指す児童像

○ 自ら課題をもち、よりよく表現しながら追究する子

○ 互いのよさを認め、相手の気持ちや立場を考えて行動する子

○ 強い心と体をもって、あきらめずに活動する子

4　取り組みの重点

(1)「できた」・「分かった」・「やってよかった」の感動がある学校

① 「アクティブ・ラーニング」の推進

② 講師等を積極的に招聘・活用し、教育効果を高める

③ 宿題を系統的に定例化し、家庭学習の充実を図る(10分×学年)

④ 思考ツールや教育ICT機器の積極的且つ効果的活用

⑤ 体感、実験、実習、操作、実地見学等体験の重視

(2) 安全・安心・潤いのある学校

① すべての児童の生命・人権を尊重する教育及び豊かな心を育成する

② 校舎内外の施設・設備の安全点検を組織的・定期的に実施し速やかに連絡・報告・改善を図る

③ 家庭、地域、関係諸機関とも連携し防災教育・交通安全・安全指導等を推進し自他ともに生命を大切にする資質・能力・態度を育てる

④ 清潔で衛生的な学習環境に留意し、日常的な整理整頓、きめ細かな給食・清掃指導を行う

⑤ 児童一人一人のよさや可能性を引き出す学級・専科経営の工夫を図る

⑥ 区のアレルギー対応に基づき、組織的に共通理解を図り確実な対応を行う

⑦ 「体罰」の根絶のため、公務員としての自覚と責任感をもち児童理解に努め、組織的な早期発見、早期対応を確実に実施する

⑧ 協働体制の充実を図り、教職員全体が全児童の指導に当たることを基本とする「光和小の子供たちのために」を合い言葉に連携を図り、教育活動を推進する

⑨ 特別支援教育の理解と組織的対応を推進し、家庭、地域、関係諸機関と連携を図り、児童が安心して学べるユニバーサルデザインを取り入れた環境を整える

⑩ 校内の掲示物、展示物、校庭の花壇、ピロティや空中庭園など季節感・潤いある環境の保持改善に努める

⑪ 「いじめ」「意地悪」「からかい」を許さない指導を行うとともに、毎月児童へのアンケートを行い、未然防止、早期発見、早期対応を確実に実施する

(3) 家庭・地域・学校との「共育」活動を推進し、家庭・地域から信頼される学校

① 公教育は、家庭・地域の信頼の上に成り立つ。教職員はそれぞれ専門職として資質向上のために、協力し合い、職層に応じた研修に励み学び合う学校を目指す

② 服務の厳正、「迅速・誠実・適切」を心がけた接遇に努め家庭・地域から信頼される学校とする。「光和小からは、絶対に服務事故を出さない」

③ 家庭・地域の期待を受け止め、共に子供を育てる。学校評価結果を反映し、教育活動を改善する。子供の成長を願い、家庭・地域と学校が密接な連携を図り、開かれた学校づくりを目指す

④ 地域資源を活用した効果的な体験的学習を推進するために、地域の教材開発をすることで、教職員自らが地域を知り、地域で学び、地域を愛する心を育む

⑤ 地域の方に学校に来ていただき、地域の行事等に積極的に参加させていただく

⑥ 個人情報管理規定に準じた規律ある個人情報の管理を徹底する

⑦ 計画的・適正な予算の執行・会計処理を実施する

⑧ 地域の力をお借りして、放課後の居残り学習「地域未来塾」を実施する